

福祉の新しいスタンダードを目指して



## 働きやすさPR♪

### 《私たちのスタンダードは、働きやすさと先進のシステムです!!》

#### ① 週休3日制で、プライベートタイムも充実、働くことが面白くなる…

常勤職員(栄養職員等は除く)勤務体制は、1日10時間、週休3日制の1か月単位の変形労働制。

ひと月あたりの勤務日数は17日、休暇日数は31日の月が14日、30日の月が13日、2月は12日で、年間休暇日数は162日。

有給の法定取得の最低5日をプラスし年間最低167日の休暇日数となります。

#### ② 夜勤帯も厚い人員配置、安心して働けます…

入所系グループの夜勤帯(勤務時間:20時35分から翌朝7時35分)の人員体制は、特養、併設ショートステイをあわせてご利用定員40名の方を、夜勤職員3名で担当(職員一人当たり、最大平均13.3名の方を担当。)、グループホーム(定員9名)は、通常2名(夜勤1名、宿直1名)での担当で、安心して勤務いただけます。

#### ③ ICTも充実、書類づくりに奔走されることなく介護のエビデンスが確保できます…

入所系グループのシステム等は、全床に「見守り支援システム 眠りスキャン」、アルソックと共同開発した見守りシステム」。

全事業所には、タブレット端末と介護ソフトを一元化させた「介護・看護記録入力システム(Smile Care Record System)」を装備、書類づくりに奔走されることなく介護のエビデンスの確保が図れます。

裏面は、求職者の方からよくお聞きいただく質問についてのQ&Aとなりますので、ご覧ください。

## 求職者の方からよくお聞きいただく質問(弊会ホームページ掲載より抜粋)

### 1. 1日10時間、週休3日制を導入されていますが、職員の方の評判はいかがですか？

《職員の声》

- ・休みが増えることは大賛成だが、仕事をうまくこなすことが出来、ご入居者の方にいい空間をご提供できるのが不安であったが、案ずるより産むがやすしということわざのごとく、みんなで工夫すれば大丈夫だった。
- ・今まで1日8時間労働が当たりまえという、固定観念や既成概念があって1日10時間労働に不安があったが、逆にプライベートが充実したことで、仕事へのモチベーションが上がり集中して仕事が出来、時間の経つのを早く感じた。
- ・私は、通勤に片道位1時間、往復で2時間弱を要していましたので、休憩時間の1時間をあわせると1週間で3時間、1か月あたりに換算すれば12時間の自由時間が増えたこととなります。これってSDGs？
- ・オンオフの切り替えが出来て、仕事にプライベートに充実した日々が送れるようになったことは自分にとっての収穫。
- ・福祉の新しいスタンダードを目指してのスローガンのもと、職員が力を合わせ工夫すれば、こんなにプライベートタイムをより充実させることが出来ることが分かった。大きなことは言いませんが、自分たちが業界の常識を変えるくらいの気持ちで今後も頑張っていきたいと思います。
- ・自分にとって、よりよい景色に変わった。
- ・入所系グループの夜勤の入り方が20時35分、遅出終わりが20時40分となったので、深夜の出入りがなくなり安心している。また、早出の入り方が7時30分となったが、従前は6時50分ということだったので、自分は朝が弱いのでずいぶん楽になった。

### 2. 働いている人の年齢構成は？雇用形態は？

- ・プロパー職員は、20歳から76歳の幅広い年齢構成で、平均年齢は47.1歳、総勢61名の職員が勤務しています。(2022.3) 男女別の構成は、男性14名、女性47名、雇用形態の構成は、常勤40名(正職員32名・準職員4名・嘱託職員4名)、非常勤21名はすべてパート職員です。

### 3. 資格や経験がなくても応募可能ですか？

- ・可能です。  
介護職員やホームヘルパーなどは、その仕事に就くにあたって法的に定められた資格はありません。弊会では、入職時、すべての職員に対し、「新入職員介護訓練カリキュラム」によるOJTとOff-JTを実施させていただきますので、介護の仕事が初めての方であっても安心して勤務いただくことが出来ます。また、資格取得については、基本的な資格である「介護職員初任者研修」のほか、「介護職員実務者研修」、「介護職員実務者基礎研修」なども同様に受講料等負担なしで、働きながら受講いただくことができます。介護経験については、弊会職員61名のうち、介護医療業界のみの勤務で入職の職員は26名(42.6%)、介護医療業界以外で勤務経験のあり職員は35名(57.3%)で、うち他業態から直接弊会に入職の職員は22名あり、職員全体の約1/3(36.1%)にあたります。

### 4. 見学は可能ですか？

- ・可能です。『百聞は一見にしかず』ということわざがありますが、ご見学は随時(土、日曜日は除く。)お受けいたしておりますので、気軽においでいただき、労働環境や職場の雰囲気、弊会のマインドの真否をご確認頂ければ幸いと考えております。

### 5. 退職金制度はありますか？

- ・あります。福祉医療機構の「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入いたしており、掛金は、法人が全て負担いたしますので、個人負担はありません。  
また、本制度の特徴は、国家公務員の退職手当にならった制度設計で、勤続年数が長いほど退職手当金額が多くなります。支給額は、ホームページで確認いただくことが出来ますほか、職員であれば、各自保有管理の諸規程集でも確認できますので、将来に向かって安心して働くことが出来ます。

### 6. ユニフォームはありますか？

- ・ユニフォームの貸与があります。ユニフォームは、介護職員、看護・機能訓練職員、栄養職員向けの3種類で、色調は、コーポレートカラーのOK blue、OK light blue、補色のOK grayを用いて作製いたしております。(ホームページの制服のコーナーでご確認ください。)そのほか、イベント用として、オリジナルの法被も用意しています。

### 7. 料理が苦手なのですが、調理はありますか？

- ・食事は、弊会栄養職員と外部委託業者で調理しているため、ありません。ただし、レクレーションの一環でのおやつ作りや料理作り(グループホームは、ケアの目的で、毎週日曜日の昼食を調理しています。)などはありますが、職員間で協力し合って問題なくご提供できています。